

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたま緑の森博物館
指定管理者	(株)自然教育研究センター
評価対象年度	令和5年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	・事故発生件数 0件
	法令等の遵守	A	・法令等を遵守している。 ・法定点検業務は適切に行われている。 ・個人情報の流出が確認された件数 0件
	平等利用の確保	A	・条例に定める利用日、利用時間は守られている。 ・不適切な利用許可の停止、取消し 該当なし
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	・講座・イベントの実施:67回 ・申込み率:88.9% ・館内展示及び出張展示の実施 ・学術調査及び実習等の受け入れ ・ボランティア団体との協働
	利用状況	A	・利用者数33,003人(前年比99.65%) ・今年度は、猛暑が続いたことやナラ枯れにより園内の約半分の園路と東京都側の来訪者が多く利用している水道局用地の園路が閉鎖していることもあり利用者が減少した。イベント等の周知も積極的に行ったが、目標人数の達成はできなかった。
	利用者等へのPR	A	・報道機関等掲載回数 52回 ・HP・SNS等更新回数 220回
	適切な管理の 履行	A	・協定書、事業計画に沿って適切に管理実施 ・事業計画に沿って業務の履行(清掃・警備など)実施 ・人員配置は適切
	財産の適切な 管理	A	・県有財産(備品等)は備品台帳により適切に管理実施。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	・講座・イベント参加者の満足度のアンケート有効回答中「大変良い」、「良い」の占める割合99.5%
	利用者の満足度	A	・利用者満足度のアンケート実施し、回答中「大変良い」、「良い」の占める割合100%
総合評価		A	・事業計画どおり、適切な管理運営を実施した。 ・ナラ枯れ被害の拡大により、倒木等の発生が多くなっており、利用者の安全確保のため大雨や強風後に巡回を行い、危険木等の処理を実施した。 ・今年度は、猛暑と園路閉鎖(園内および水道局用地)により利用者数が減少した。 ・大学の博物館実習生の受け入れや大学等の各種学術研究の調査への協力も行った。 ・人気の高いイベントについては実施回数を追加することでサービス向上に努めた。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山の保全などをテーマにした様々なイベントや展示を実施した。</li> <li>・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。</li> <li>・宿泊型イベントの再開やイベント定員を増加し、充実化を図った。</li> <li>・各管理地では、ボランティア等の協力を得て、園路や林内の整備を実施した。</li> </ul>
	今後に向けて 改善が望まれる点	<p>今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。 また、生物多様性の保全に係る取組みを行うこと。</p>